

認定NPO法人
REALE WORLD

令和4年度 REALE WORLD
年次報告書

ANNUAL REPORT 2022

2022年4月～2023年3月



代表理事からのメッセージ

若い力と共に、人が育つ場作りを！

今の時代の子どもたちに何が必要なのか。これからの世界を
作り上げていってくれる青少年たちに私たちができることは何か。
2022年度は、レアワールドとして、自分たちを、そして活動を、
改めて見つめ直し、新しい形で動き始めた世の中で羽ばた
けるために、必要な学びの場を作ることに取り組んできました。

2004年、個人の小さな活動から始まり、その後団体として活
動を続けてきた中で、続けた先に見える景色を、卒業生
たちが見せてくれ、取り組んできたことの結果をしっかりと受け取
ることができた1年でもありました。

その中で改めて実感したことは、人が育つ上で、どんな活動を
したかよりも、どれだけ真剣に向き合う大人と出会うかが、とても
大切であるということ。

ソーシャルメディア、リモートワークが普及した世の中です
が、レアワールドは当初からこだわりである「一人一人と真
剣に向き合う」を大切に、2023年度、卒業生たちをはじめ、若
い力と共に、「人が育つ場を作る」ことに、さらに力を入れて取り組
んでいきたいと考えています。

一つ一つ、一人一人の力は小さいかもしれませんが、その小
さな一つ、小さな一人が集まった時に起こる大きな力を、皆で感
じ、自分たちには変化を起こす力があると、自信と確信を持つこ
とができるように、活動に取り組んでまいります。

やり続けることの大切さ、そこをしっかりと心に留め、変化をしな
がら、私たちの目的である「生きる力を育てる」に、皆様と共に、
取り組み続けたいと思います。



認定NPO法人
REALE WORLD

代表理事
三好 彩

REALEWORLD 2022



**FC
REALE
JAPAN**

FC レアーレ・ジャパン

静岡県伊東市
および
近隣の小中学生

60人

**FCレアーレは、子どもたちの人生を
ガイドし、応援する「人間形成の場」**

FCレアーレは、サッカークラブであると同時に、子どもたち一人一人に向き合い、それぞれの「個」の力を発揮できるよう、人生をガイドし、応援する「人間育成の場」。

2022年度も、サッカーはもちろんのこと、英会話クラスや、食育、国際交流、社会奉仕活動など、学校では経験できないことに取り組むことで、子どもたちの視野を広げ、感じる力、考える力、行動する力を育成する活動を行いました。

#01

**サントス理事の
スペシャルトレーニング**

プロ選手であるサントス理事が直接指導。自分で感じ、考え、動けるようになるための特別トレーニングを夏休みに開催しました。



#02



**U-8がフットサルで
静岡県大会準優勝**

2022年度もたくさんの大会に出場しましたが、1月の第15回U-8静岡県フットサル交流大会では、見事、準優勝しました。

**#03 レアーレ
イングリッシュクラス**

正しい文法よりも伝えることを重視した英語クラスを週1回オンラインで開催。元航空会社勤務の服部香里さんとFCレアーレ・ネパールのアニッシュコーチが講師を務めています。

「スタートして1年。英語を聞いたり話したりする楽しさに触れることから始め、今では会話ができるようになり、手応えを感じます。人間関係を

築くうえで外国語を話せることは、生きる世界を限りなく広げ、人生の豊かさに直結します。未来への無限の可能性と選択肢の土台を作るのは、今！2023年度も英語を楽しみながら学んでいきましょう。」
(英語講師・服部香里)



**#04
オンライン国際交流会**

ネパールのレアーレキッズたちと英語を使ってのオンライン交流会を2回開催。英語クラスで習った英語を活用する機会にもなっています。

#05



食育講座

アスリートとして大切なことはもちろん、人として大切なことが学べるアスリートファームの岡田竜一先生の食育講座を2回開催しました。

#06

**レアーレグラウンド
建設用地の清掃活動**

グラウンド建設用地の草刈りなどの清掃活動には、保護者やコーチだけでなく、レアーレキッズたちや、OB、サポーターが参加。様々な世代の人と一緒に活動する機会を子どもたち提供しています。





静岡県の
10
チーム

U-8 REALE CUP 2022

U-8 レアールカップ 2022

2022年5月21日
伊東市民運動場

保護者や
ボランティア
約

117人の選手が参加
100人参加

子どもたちの本気を引き出し
社会貢献に参加するきっかけを作る

レアールカップは、「本気と社会貢献」をテーマにした子どものサッカー大会です。

レアールカップに参加すること自体が社会に貢献する機会となると同時にプロの試合のような演出で子どもたちの本気を引き出します。

2022年5月で4回目の開催となりました。

#01

大会に参加することが、
社会貢献に参加となる！
184点の寄付品が集まりました

レアールカップでは参加費の代わりに、途上国の子どもたちへ届ける品を寄付してもらっています。当日は、シューズをはじめ、ボールなどの品物が集まりました。

大会開催に先立ち、プレマッチカンファレンスを開催。寄付先であるネパールの子どもたちの暮らしをまとめた動画を参加者に見てもらい、ネパールの友達に何を寄付するのか親子で考えてもらう機会を設けました。



ネパールの
子どもたちの
暮らしを
まとめた動画



#02

子どもたちの本気に火をつける！
プロの試合のような雰囲気の中でのプレー

レアールカップでは、司会や音響、カメラなどプロのスタッフによる演出や、プロ選手や元プロ選手などによるマンオブザマッチやMVPなどの選出で、子どもたちの本気を引き出します。負けて悔し泣きする、勝って喜ぶ、本気だからこそ、子どもたちにとって忘れられない1日になりました。



#03

2023年3月、ご寄付の品が
ネパールに届けられました！

今回は、ネパールのプロサッカー選手であり、Youtuberでもあるドナ・タバ選手にご協力いただき、彼の地元の村で運営するアカデミーの子どもたちにレアールカップの寄付品をお届けしました。



日本からの寄付品は
村の子どもたちの希望となり
頑張る原動力になります。
本当にありがとうございます！
(ドナ・タバ選手)

寄付をお届けする様子をまとめた動画もドナ選手が作ってくれました。こちらのQRコードからぜひご覧ください



FC REALE NEPAL

FC レアーレ・ネパール

ネパールの
マディプールティミ市の
小学生～高校生

150人

どんな境遇でも、 やればできるを実感でき 努力できる環境ときっかけづくり

FCレアーレ・ネパールでは、子どもたちが、サッカーを通して、国や人種を越え、誰でもどんな境遇でもやればできるということを体感できる場にしていくことを目標にしています。

サッカーはもちろん、挨拶やマナーを学び、生活習慣を見直し、自立して生きていける人間力を養う場でもあります。



#01

サッカーも生活指導も！

朝6時～8時の早朝練習では「遅刻しない」ことが大事な約束。定時に集合、後片付け、ビブスの洗濯などサッカーの技術だけでなく生活指導にも力を入れています。



#02

ネパールキッズ遠征試合

5月には、FCレアーレU-13、初の遠征試合が行われました。2泊3日の遠征は、国内旅行が初めての子どもたちに、とても良い経験になりました。

#03

毎年恒例のグラウンド整備

マディプールティミ市所有の土地をグラウンドとして使用させていただく代わりに、FCレアーレのコーチや子どもたちで、ゴミ拾いや、草刈り、雨季対策、フェンスの修繕を毎年行っています。



#04

レアーレカップ・ネパール開催

ネパールでは、サッカークラブに所属していない子どもでも参加できるように、個人で参加登録してもらい形でレアーレカップを開催。100人以上の子どもたちが登録してくれて、U-10とU-13はそれぞれ6チーム、U-15が3チームできました。コーチは、FCレアーレトップチームの選手たち。この15チームに加え、バクタプールの学校とカトマンズの学校から6チームを招待。12月～2月にかけて、平日は週3回の練習、毎週土曜日にリーグ戦で、サッカーを知る、チームワークを体験する2ヶ月間となりました。



#05

オンライン食育講座

レアーレカップ特別企画として、参加者と保護者を対象にアスリートファームの岡田先生の食育講座をオンラインで開催。食事の重要性を意識するきっかけを子どもたちと保護者に提供しました。



FC REALE NEPALの
Youtubeチャンネルをぜひ
ご覧ください



ハト塾 走り方教室

伊東市および
近郊の
未就学児～
小学校低学年の
子どもたち

延 203人



「走る」にフォーカスし、 子どもたちの運動神経の発達を促す!

レアールワールドは、2022年9月より、「走る」をテーマにした運動教室をスタートしました。

未就学児～小学校低学年の子どもたちを対象に、走り方を学びつつ、総合的な運動能力を伸ばすことが目的です。

日本体育大学で陸上部だった木崎コーチのもと、延200人以上の子どもたちが参加しました。

ハトコーチからのメッセージ



木崎 逸斗
(通称ハトコーチ)

日本体育大学体育学部
体育学科卒(陸上部)
ハト塾講師
FCレアール・ジャパンコーチ

現代の子どもたちは昔に比べて、外遊びの機会が少なくなっています。しかし、未就学児から小学生にかけては、運動能力の基礎が作られる重要な時期。この年代の時に、様々な体の動かし方を学ぶことは、運動神経の発達を大きく促します。ハト塾では、速く走れるようになるコツを学ぶだけでなく、楽しく遊びながら、日常生活ではしない様々な動きを体験することで総合的に運動神経の発達を促します。

さらに、身体を動かすことは、脳を刺激し、思考力、記憶力、創造力など脳のあらゆる力を伸ばすことに繋がります。また、走る技術の向上はもちろんのこと、人と関わっていく中で大切にしてもらいたいことを子どもたちに伝えていく場にしていきたいと思っています。

SPORT CLASS PROGRAM in ネパール

体育の実技授業プログラム



ネパール
マディブールティミ市
の学校の
生徒たち

350人

インストラクターを派遣し ネパールの学校教育に体育の実技を!

レアールワールドは、2022年度より、ネパールの学校に体育のインストラクターを派遣。体育の実技授業がない学校がほとんどであるネパールにおいて、教育の現場に運動や身体的活動を取り入れることが、子どもたちの健全育成に重要であることを、より多くの教育者に理解してもらえよう活動しています。

2022年度は、マディブールティミ市の2校の学校と提携。2023年度以降さらに多くの学校と提携し、この取り組みを広げていきたいと考えています。

バル・ゴパル監督からのメッセージ



バル・ゴパル・シャフカラ
ネパールプロリーグチーム監督
FCレアール・ネパール監督

体育の実技授業がない学校が多数を占めるネパールでは、近年、都市部の子どもたちの体力低下が問題になっています。レアールワールドでは、昔から、成長期の子どもたちが運動することの重要性を訴えてきましたが、やっと最近になり、教育現場でも、スポーツが重要視され始めました。しかし、現状では、体育の実技を教えることができる先生が少ないという問題があります。そこで、レアールワールドは、FCレアールのコーチ陣をスポーツインストラクターとして派遣し、体育の実技クラスを行っています。身体を動かすことは、柔軟性、機敏性、バランス感覚、持久力を高めてくれるだけでなく、脳を活性化する作用もあります。実技クラスを取り入れた学校からは、子どもたちの集中力がアップしたといったポジティブな反応をいただいています。運動は単に体を鍛えるだけでなく、子どもたちのバランスの取れた健全育成には欠かせないもの。今年度は、この取り組みをネパールでさらに広げていきたいと考えています。



COFFEE PROJECT

コーヒープロジェクト



ネパールの
小規模農家や
コーヒー工場で
働く女性

80名

『美味しい+寄付= HAPPY!』

コーヒープロジェクトは、途上国の雇用機会を拡大し、プロジェクトで得た利益を途上国に還元する目的で2019年からスタートしました。具体的には、ネパール産のオーガニックコーヒー豆「Him Cafe (ヒムカフェ)」を販売、生産に関わる小規模農家やコーヒー工場働く立場の弱い女性たちをサポートしています。

2022年度の
コーヒー
プロジェクトの
利益

1,203,923円

『Future=Dream × Action』

コーヒー販売から得た利益は、途上国の子どもたちにサッカーシューズをはじめとするサッカーグッズを届ける費用に充てられ、子どもたちが希望を持って前向きに生きるきっかけを提供しています。2022年度は、多くの方にご購入いただき、その利益で、ケニア、エチオピア、ネパールの子どもたちにサッカーシューズやユニフォームなどを届けることができました。(→現地での様子は、ワールドフレンズプロジェクトのページをご覧ください)



イベントやマルシェでたくさんのご縁をいただきました！

ネパールのコーヒーをきっかけに、途上国の子どもたちの暮らしや途上国の抱える問題、それを改善するためにレアーレワールドが行っている活動を、多くの方に知っていただきたい。

そんな思いから、2022年度は、さまざまなイベントやマルシェに出店し、たくさんのご縁を繋ぐことができました。本当にありがとうございます。出店にあたりご協力くださいました主催者様、販売をお手伝いくださった皆様にも、深く感謝申し上げます。

2023年度も積極的にイベントやマルシェに参加して、より多くの方に私たちの活動を知っていただきたいと考えています。



『チームHim Cafe』メンバー募集中！

イベントなどの情報提供や、マルシェ主催者様からのお誘い、イベント会場で一緒にHimCafe販売をお手伝いして下さる方、大歓迎です！！

ご自身が出店されるイベントなどでHim Cafeを販売して下さる方も大募集！

また、食品雑貨、カフェ、レストランなどでHim Cafeをお取り扱いくださる店舗様も募集中です。お取り扱い条件などお気軽に下記担当までお問い合わせください。

◎COFFEE PROJECT 担当：松本美枝
Mail : shop.realecoffee@gmail.com



ヒムカフェは、笑顔の輪が広がるチャリティコーヒーです！



フルーティーで苦味と酸味のバランスが良く後味の良い爽やかなオーガニックなコーヒーです。

1袋250g入り **¥1,980** (税込・送料別途)

ヒムカフェのご購入、お問い合わせは
オンラインショップからどうぞ

▼コーヒープロジェクト動画



▼オンラインショップ



●オンラインショップでは、ドリップギフトや季節のイベントに合わせたギフトセットもご用意しています。
●オンラインショップにご登録いただくと、季節に合わせた商品のご案内をお送りいたしますので、ぜひご利用ください。

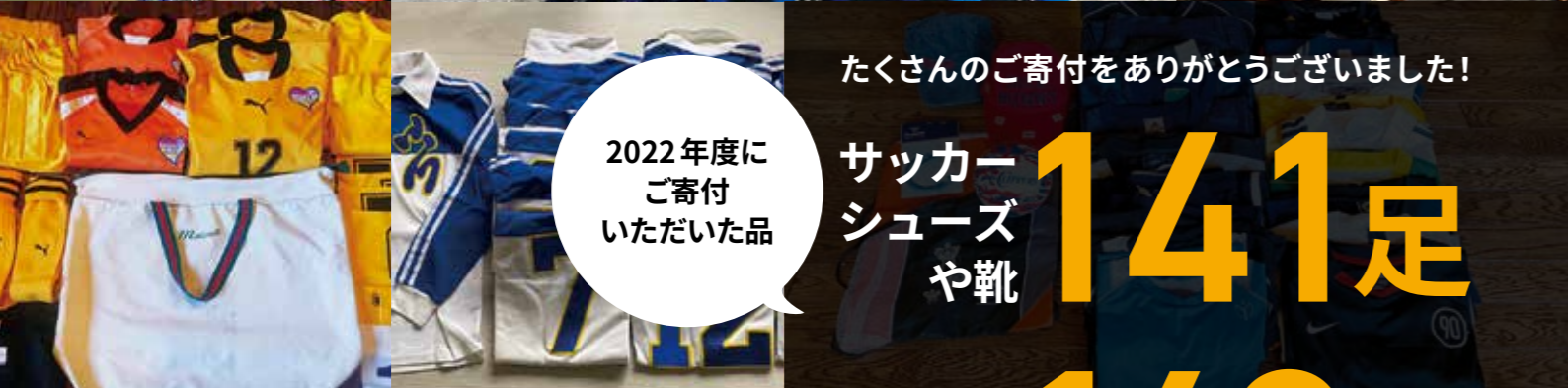


NEPAL

ネパール

2022年度に
ネパールに
お届けした
寄付品

サッカーシューズや靴 **123足**
ユニフォーム類 **28着** サッカーボール **82個**



たくさんのご寄付をありがとうございました!

2022年度に
ご寄付
いただいた品

サッカー
シューズ
や靴 **141足**

ユニフォーム類 **143着**

ワールドフレンズプロジェクトは
「サッカーシューズを通して
遠い国の青少年の人生を応援する」
プロジェクトです。

静岡県だけでなく、日本全国の個人の方やサッカークラブからたくさん
のシューズやユニフォームのご寄付をいただいています。

2020年~21年、コロナ禍で海外に届けることができなかった分、2022年度
は、ネパール、ケニア、エチオピアの子どもたちに寄付品をお届けしました。

WORLD FRIENDS PROJECT

ワールドフレンズプロジェクト

ネ パールでは、FCレアール・ネパールの子どもたちをはじめ、
郊外の村の子どもたちや僻地の村の子どもたちにサッカー
シューズやウェアをお届けすることができました。

たくさんの子供たちから感謝のメッセージが、届いていますが、
今回は、その中の一人サファル君からのメッセージを紹介します。

Safal (サファル) 君のストーリー

Safal Jayana Shrestha (サファル・ジャヤン・シュレスタ) 君、現在14歳
でFCレアールU-15所属。U-8からずっとレアールでプレーしている選手で、
練習の出席率もトップ。チームで一番小柄な選手ですが、プロ選手を目指し
て、日々トレーニングに励んでいます。

「僕はサッカーが好き。でも、サッカーシューズやウェアは高価でなか
なか買ってもらえない。だから、レアールからシューズをもらった時は本当
に嬉しかった。中古だったけど、それでもすごくクオリティが高かったから。
それが日本の子どもたちから寄付されたものだと知って、その子に心から感
謝したし、その子に負けにくい上手になってやるぞと思った。

僕は、チームで一番体が小さい。だけど、その分、スピードでは負けない。
もっともっと練習して、将来はプロ選手になるのが僕の夢だ」(サファル君)
サファル君は、もらったシューズを本当に大切にしていました。

そして、そのシューズが小さくなった時、後輩の選手にそのシューズを譲り
ました。

一足のサッカーシューズは、彼にとっては希望であり、支えでした。それ
を後輩に託したのです。

「靴を寄付してくれてありがとう！いつか、もっともっと上手になって日
本の選手とプレーできるように、これからも練習頑張るよ」(サファル君)



サファル君

寄付品のお届け先

- FCレアール・ネパール(マディプールティミ)
- Shree Thangpal Valley Secondary School(シンドバルチョーク郡)
- Dona football academy(ルンビニ州)



KENYA

ケニア

2022年度に
ケニアに
お届けした
寄付品

サッカーシューズや靴 **356足**
ユニフォーム類 **16着**



ETHIOPIA

エチオピア

2022年度に
エチオピアに
お届けした
寄付品

サッカーシューズや靴 **70足**
ユニフォーム類 **382着** サッカーボール **20個**

ク ラウドファンディングでのご支援を受け、2022年1月、寄付品13箱が、空輸にてケニアに送られました。しかし、現地の関税手続きで法外な関税を課せられ、現地の受取団体が引き出すことができず、数ヶ月が過ぎてしまいました。そこで、2022年5月にレアーレワールドのスタッフがケニアを訪問。まずは、13箱の寄付品をなんとか通関し、引き出すのが一番の課題でした。国連支援交流協会の廣谷理事長にご相談し、ダグラス・ワキウリさん(世界選手権マラソン金メダリスト、オリンピック銀メダリスト)をご紹介いただき、現地で彼がサポートしてくださったおかげで、なんとか荷物を引き出すことができました。海外への寄付品送付には様々なトラブルがつきものですが、無事、現地で受け取ることができ、様々な団体に届けることができましたこと、ご協力いただいた皆様のおかげと深く感謝しています。



寄付品のお届け先

- ルマファンデーション(ランプワ郡 6~18歳)
- カワングワレアカデミー(ナイロビ U-19)
- カワングワレコミュニティクラブ(ナイロビ 6~15歳)
- ニヤケミンチャ中学校(ミヤミラ郡 15~16歳)
- シアマニFC(ミヤミラ郡 平均年齢19歳)
- モバンバFC(ミヤミラ郡 平均年齢19歳)
- ネーションFC(ナイロビ 平均年齢25歳)
- ゴーゴーボーイズ(キベラスラム、ナイロビ U-17)

現 地の治安の関係で自由な行動に制約がかかり、現地の都合がよく変わる中、2022年11月、エチオピアでのワールドフレンズプロジェクトを行いました。今回は、国際交流や国際協力に積極的に携わっている青年2人が、レアーレワールドのスタッフと共に渡航。ウクライナ避難民の支援をする一般社団法人TTE避難民支援協会の代表理事である渡邊修平さんと、立命館アジア太平洋大学2回生の安富太陽さんです。現地でも活動したからこそ感じられたことを安富さんが語ってくれました。

安富太陽さんがエチオピアでの活動で感じたこと

「寄付品を詰めたスーツケースが税関で引っかかり空港に足止めをくらったり、通りでは人々が道端に座り込み、「Give me money」と話しかけてくる。学校に行くべき時間に子どもたちが街角でお金を求め続けている現状に、ショックを受けました。そんな中、現地の学校2校を訪問し、寄付品を寄贈。現地の子もたちと直接交流し、一緒にダンスを踊り、彼らの音楽を学ぶ機会もあり、彼らの笑顔は自分の活力となりました。

でも考えさせられることもたくさんありました。生徒全員に渡すだけの品がなく、寄付がかえって不公平を生んだのではないかと感じたこと、先生方からは継続的な寄付を求められたが、何回も同じ学校に寄付することはこちらの経済的な事情もあり難しいこと。寄付の是非については、しないよりする方がいいと、今でも考えていますが、実際に現地に行ってみないとわからないことがたくさんあり、考えさせられる旅となりました」

レアーレワールドでは、モノを送って終わりではなく、実際に現地に向いて届け、現地の価値観を知ることにより、寄付する側の価値観のアップデートを図ることも大切にしています。



寄付品のお届け先

- KEY KOKEB PRIMARY SCHOOL (アディシアババ)
- ENTOTO AMBA GENERAL SECONDARY SCHOOL
— Shiro Meda Football Project (アディシアババ)



HERO PROJECT

ヒーロープロジェクト

ヒーロープロジェクトリーダー サントス・シャフカラ

ネパールサッカーリーグ最多得点記録保持者である、ネパールサッカー界のレジェンドサントス・シャフカラが、ヒーロープロジェクトのリーダーです。プロのあるべき姿やマインドを徹底して指導し、子どもたちをリードできる次のリーダー育成に取り組んでいます。



自分を信じ、勇気を持って努力し 挑戦し続けるヒーローの存在が 子どもたちの生き方をリードする!

「自分を信じ、自分の才能を見つけ、努力し、才能を活かして生きる」を実践し、自らのその生き方を通して、子どもたちや周りの人々をリードできる若者を育てる。それがレアワールドのヒーロープロジェクトです。

サッカーの技術はもちろん、身体作りから、プロ選手に必要なマインド、生活習慣、人としての在り方まで、一人一人に向き合い、子どもたちのロールモデルとなれるリーダー育成に取り組んでいます。

2022年度ヒーロープロジェクト所属選手たちの活躍

#01 ロハン・カドギ選手



16歳でネパール U-20代表チームに選出

7月に行われたサッカーU-20南アジアチャンピオンシップ、9月のU-20アジアカップ予選のためのネパールU-20代表チームに、ロハン選手が16歳で選出。この時にサッカーで得た初の報酬をFCレアール・ネパールに寄付。ロハンの存在は、FCレアール・レキッズたちにとって誇りであり、彼の活躍は、子どもたちの希望となっています。

17歳でネパール でのプロ契約

2月には、ネパールのAディビジョンリーグ(トップリーグ)のチーム「NRT」と、17歳にして契約。3月にプロデビューしました。



#02 三好 茜選手

なでしこリーグからイギリスへ

プレナスなでしこ2部リーグ「静岡SSUポニータ」で活躍し、さらなる海外チャレンジの道を選び、7月にイギリスへ渡航。同7月に、イングランド女子4部「アクトニアンズFC」に登録。ブライトンホーブスアルビオンU21トライアル合格、しかしビザの関係で契約できないという悔しい経験をしましたが、その後、2022年11月イングランドプレミアリーグ3部「ロンドンビーズ」と契約。欧州でのプロ契約を目指し、着々とキャリアを積み上げています。



#03 栗山 優也選手



ブータンにてベストゴールキーパー賞

2022年度のブータンプレミアリーグにて、「ティンブーシティFC」と契約を果たした栗山選手。チームはその年の準優勝を果たし、自身はシーズンを通しての活躍を認められ、2022年度のベストゴールキーパー賞を受賞。プロとしてのキャリアを確実に積んでいます。

ゴールキーパーセッション

日本とネパールのFCレアールにて、レアール・レキッズに向けてゴールキーパーセッションを行いました。シーズンオフには、積極的に子どもたちの指導に当たってくれている栗山選手。プロゴールキーパーによる指導は、子どもたちにとって、大きな刺激になっています。



REALE ONLINE ACADEMY

レアレオンラインアカデミー

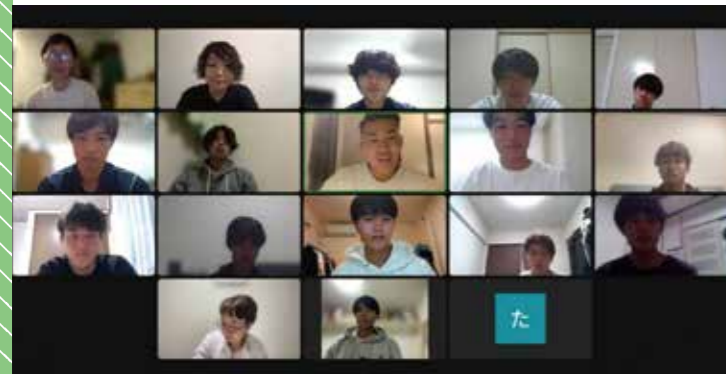
2022年9月～
2023年3月

6回開催
延約

220人参加

2年目を迎えたオンラインアカデミーは、西南学院大学サッカー部広報の学生を企画運営スタッフに迎えて開催しました。学生が中心となり、若者が知りたい情報、得たい知識などから企画立案し、スピーカーの選定を行い、当日までのスケジュール管理や当日の司会進行も主体的に行いました。参加してくれた方々に、学びの場や視野を広げる機会を提供するとともに、主催側の学生にとっても成長の場となりました。

スピーカーとして協力して下さった6名の方々
貴重な経験をシェアしていただき
ありがとうございました。



碓野 要さん
西南学院大学
サッカー部広報



井口 瑞基さん
西南学院大学
サッカー部OB
(2021年度キャプテン)



迫田 祥弥さん
西南学院大学
サッカー部
(2022年度キャプテン)



田之頭 剛さん
西南学院大学
サッカー部広報



安富 太陽さん
立命館
アジア太平洋大学



脇坂 大陽さん
起業家
スポーツ
アライアンス代表

開田高原 農業体験 プログラム

自 己発見×地域課題解決プロジェクトとして、2022年度からスタートしたのが、開田高原農業体験プログラムです。2022年度は、大学生に、長野の秘境・開田高原での農業体験を通して、自然の中で自分を見つめ直し、農業や環境、地方の課題など視野や知見を広げ、自身の成長及び今後の行動につながる機会を提供しました。レアレワールドは、2023年度以降も、この農業体験の企画推進を通して、山間地に若い活力を与え、若者に経験の機会を提供したいと考えています。



REALE GROUND PROJECT

レアレグラウンドプロジェクト

レアレワールドの三好代表理事、サントス理事、多田理事の3名は、6月、伊東市の小野市長様を訪問。子どもたちや地域の方々がいっしょでも無料で体を動かせる場、子どもからご年配の方まで世代を越えて集える交流の場、地域の方々みんなで子どもたちを育てる場となるグラウンドを伊東市に作りたいという私たちの想いを伝えたところ、大変共感していただきました。

最終的には「世界中の人が交流できるコミュニティスタジアム」を目指しています。2023年度中には、子どもたちが走り回れるグラウンドを完成させる予定です。

また、私たちは、グラウンドを作る工程も大事にしています。草刈り、枯れ枝拾いなどの清掃作業は、レアレの理事や、支援者、地域の方々、そしてFCレアレの子どもたちや保護者も一緒になって行っています。自然の中での作業を通して、世代を超えた交流や知恵の伝承などが自然と行われ、多くの人の学びとなっています。



CULTURE & ART PROJECT

カルチャー&アートプロジェクト

レアレワールドが主催して、Video Game Harmonic Tokyoの演奏によるコンサート『J RPG Collection Symphony』を、5月に、東京オペラシティコンサートホールで開催しました。

レアレワールドは、スポーツや芸術など、さまざまな分野の未来のリーダーを育成すべく、挑戦しています。

今回は、私たちにとって初めての音楽の分野での挑戦となり、子どもたちに本物に触れる機会を提供する大変貴重な時間となりました。



2022年度(令和4年度)の会計報告

活動計算書

一般正味財産増減の部

【経常収益】

1 会費 (正会員会費、賛助会員会費)	717,000
2 寄付 (寄付金、ボランティア受入評価益)	10,123,278
3 助成金・補助金等	12,340,000
4 事業収益	13,541,224
5 その他収益	12,159

経常収益合計① 36,733,661

【経常費用】

1 事業費 人件費	4,248,934
2 事業費 その他の経費	27,962,120
3 管理費	2,842,468

経常費用合計② 35,053,522

【経常外費用】

1 固定資産除・売却損	4,600,000
-------------	-----------

経常外費用合計③ 4,600,000

税引前当期一般正味財産増減額 (①-②-③) ▲ 2,919,861

法人税、住民税及び事業税 71,000

当期一般正味財産増減額 ▲ 2,990,861

前期繰越一般正味財産額 6,170,285

次期繰越一般正味財産額④ 3,179,424

指定正味財産増減の部

寄付金⑤ 0

一般正味財産振替額⑥ ▲ 3,060,791

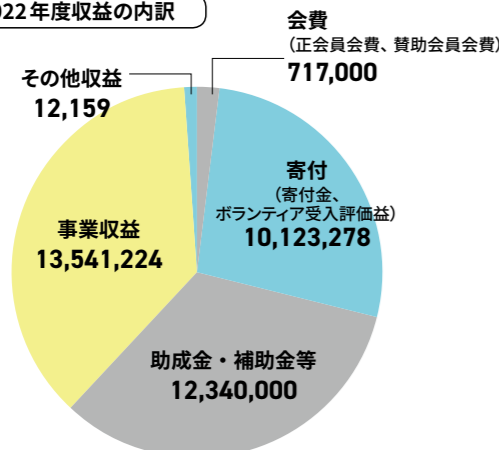
当期指定正味財産増減額 (⑤+⑥) ▲ 3,060,791

前期繰越指定正味財産額 7,841,054

次期繰越指定正味財産額⑦ 4,780,263

次期繰越正味財産額 (④+⑦) 7,959,687

2022年度収益の内訳



貸借対照表

資産の部

1 流動資産	
現金預金	10,834,694
商品	157,726
売掛金	370,460
未収入金	846,000
前払費用	0

流動資産合計 12,208,880

2 固定資産

工具器具備品	473,147
土地	0
有形固定資産計	473,147

固定資産合計 473,147

資産合計 12,682,027

負債の部

1 流動負債

未払金	653,659
未払費用	0
未払法人税など	71,000
預かり金	34,852

流動負債合計 759,511

2 固定負債

長期借入金	3,962,829
-------	-----------

固定負債合計 3,962,829

負債合計 4,722,340

正味財産の部

1 指定正味財産

前期繰越指定正味財産額	7,841,054
当期指定正味財産増減額	▲ 3,060,791

流動資産合計 4,780,263

2 一般正味財産

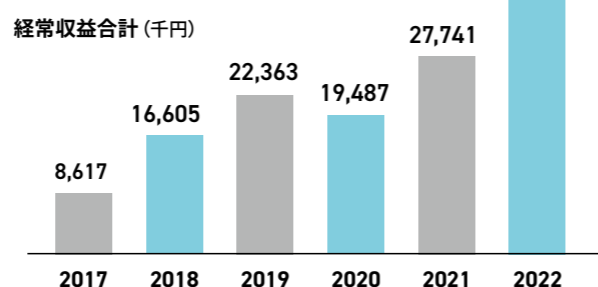
前期繰越一般正味財産額	6,170,285
当期一般正味財産増減額	▲ 2,990,861

一般正味財産合計 3,179,424

正味財産合計 7,959,687

負債および正味財産合計 12,682,027

収益の推移 (2017~2022年)



2022年度もたくさんのご支援をありがとうございました!

私たちの活動を支えてくださった企業・団体の皆様

Athlete Firm	グッドワード	ファイテンショップららぽーと沼津店
Atelier YOKO UEDA	監物鮮魚店	もみほぐし道場いやしMAX
一般財団法人スポーツアライアンス	公益財団法人 JKA	有限会社木村衛生社
医療法人社団 KMR	合同会社 AOIFACTORY	有限会社新里
浦和レッズハートフルクラブ	合同会社アーツイノベーター・ジャパン	有限会社三村商事
株式会社あすさば	紫玉書道会	ラガッツァ焼津
株式会社 R.project	西南学院大学サッカー部	
株式会社 MK コーポレーション	CIBCABAN	Special Thanks
株式会社 京浜テクノ	de' Afrique	伊藤慶幸・明子 ※五十音順 敬称略
株式会社 Bande Japan	長岡 SSS	
株式会社 ベストプロデュース	中村電気	
株式会社 満宏	PR TIMES	
株式会社 夢動	非営利公益市民活動団体隊長ソウルバンド	2022年度は、56名の会員様に賛助会員として継続的にサポートしていただきました。また、100名近い個人の方々から寄付をいただいております。心より感謝申し上げます。
株式会社 ユー・エス・イー	ピッツェリア ジターリア ダフィリッポ	
株式会社 癒快	秀丸	

寄付で応援!

レアレワールドの活動は、皆様からのご寄付によって行われています。2023年度も、日本や世界の子どもたちの希望を作る活動へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

応援のカタチは様々です

★ マンスリーサポーターになって応援する

月額1,000円~3,000円の寄付を継続して続けるマンスリーサポーター会員募集中!



★ 単発の寄付で応援する

自由な金額での単発の応援もありがたくお受けしています。



*オンライン上で簡単にカード決済していただけるようになりました。
*ゆうちょ銀行への振り込みもご利用いただけます。
(2023年から口座名が変更になっております。また、ご注意ください)

★ ヒムカフェを購入して応援する

★ 活動に必要な物品の寄付で応援する

★ ボランティアとして活動に参加する

★ イベント時のスポンサーとなる

★ SNSでシェアして応援する

レアレワールドは認定NPO法人です。レアレワールドへの寄付金は、税制優遇の対象となります。

個人の方が寄付金を支出した場合は、寄附金控除として、税額控除か所得控除のいずれか有利な方を選択することができます。寄附金控除を受けるには、確定申告が必要です(年末調整では控除できません)。この時に、当団体が発行した寄附金受領証明書が必要となりますので、大事に保管してください。法人が寄付をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

銀行名	ゆうちょ銀行
店名	二三八(ニサンハチ)
店番	238
口座の種類	普通口座
口座番号	5838099
口座名義	認定特定非営利活動法人 REALE WORLD (ニンデイトクテイヒエイリカツドウホウジン レアレワールド) ※ホウジンの後ろに一文字空が必要
記号	12350
番号	58380991

フォローやシェアでの
応援をお願いします！



Website



Facebook



Instagram

レアーレワールドの公式ウェブサイトや
Facebook、Instagramでは、活動を
随時報告しています。ぜひご覧ください。

認定NPO法人

REALE WORLD

認定特定非営利活動法人 REALE WORLD

〒413-0231 静岡県伊東市富戸1317番地5030

TEL 0557-51-5227 FAX 0557-52-4240

nporealeworld@gmail.com

